

巡回展「ダーウィンを驚かせた鳥たち」実施報告書

記入日：令和8年7月2日

館名・団体名	HOKUSHU 仙台市科学館
部署・担当者氏名	事業係・伊藤 勝彦

1. 開催概要

開催期間

令和 8年 4月29日(水) ～ 令和 8年 6月 21日(日)

開催日数： 47 日(休館日を除いた日数をご記入ください)

展示会場広さ (展示会場平面図があれば、別途添付してください)

約 30 m²

開催の様子 (写真)



○関連イベント

①野鳥観察体験会



②川上和人氏講演会「噴火で生まれた西之島、火山灰と海鳥でできている」



③講演会・モバイル工作体験「シジュウカラガンと渡りをしよう」



④講演会「イヌワシをしよう！」



※頁数が増えてもかまいません

※関連イベントを実施した場合は、実施の様子の写真も入れてください。

2. 開催にあたって	
開催までのながれ（設営・撤去における対応スタッフ数）	
令和 8 年 4 月 23 日	展示物搬入
令和 8 年 4 月 23 日 ~ 令和 8 年 4 月 24 日	設営（ 4 人）
令和 8 年 4 月 29 日 ~ 令和 8 年 6 月 21 日	開催
令和 8 年 6 月 23 日 ~ 令和 8 年 6 月 23 日	撤去（ 3 人）
令和 8 年 6 月 30 日	展示物搬出
内容および運営上の工夫があればご記入ください	
・当館所蔵の鳥の剥製や、羽根標本、野鳥写真の展示を行った。鳥の羽根標本は双眼実体顕微鏡で観察できるようにした。 ・宮城県内で行われている絶滅危惧種や保護活動の紹介として、イヌワシとシジュウカラガンについて、剥製や模型、保護活動に関するポスターなどを展示した。 ・期間中に「野鳥観察体験会」として、仙台市科学館の敷地内で双眼鏡を貸し出して観察会を行った。 ・5 月 23 日（土）に鳥類学者の川上和人様を講師としてお招きし、島における鳥類の生態と役割に関する講演会を行った。また、「ダーウィンを驚かせた鳥たち」の展示物についても展示解説を行っていただいた。 ・5 月 24 日（日）に日本雁を保護する会から会長の呉地様を講師としてお招きして、シジュウカラガンについての講演と、シジュウカラガンのモビール工作体験、VR 体験イベントを行った。 ・6 月 21 日（日）にイヌワシの飼育・繁殖を行っている八木山動物公園フジサキの杜より講師を招いてイヌワシに関する講演会を行った。	
展示物に対する来場者の反応はどうか	
・展示に対するひとことメッセージを付箋に書いてもらっていた。非常に多くの感想をいただき、大変好評であった。 ・「ダーウィンがたくさんの島に行き、どう考えてどういふことを発見したのかが具体的に分かって良かった」来館者感想 ・ダーウィンフィンチのカービングを時間を掛けてじっくりと眺めているお客様の様子が多く見られた。	

3. 広報について	
広報方法(チラシ等のデータがあれば、別途添付してください)	
・広報用ポスターを作成、館内に掲示。 ・館ホームページ、公式 X。 ・報道機関へ投げ込み。 ・展示協力団体ホームページ等での広報。	

広報用ポスター

* この報告書やチラシ、写真は国立科学博物館の web にて紹介させていただきます。